

3 糸島市の強み

本市のまちづくりを効果的に進めていくためには、本市が有する多くの「強み」を的確に引き出し、これらを生かしていくことが必要です。

次に掲げる6つの強みを生かし、本市のまちづくりを着実に進めていくための原動力となるのは「市民」です。そのためには「人づくり」が重要となります。本市の豊富な人材をたいせつにするとともに、「いつでも、どこでも、だれでも」学べる生涯学習を推進し、次代を担う青少年を健全に育成することで、糸島市のまちづくりの底力を高めます。

(1) 優れた交通アクセスと恵まれた立地条件

本市は、福岡市を中心とする福岡都市圏の西部に位置し、J R筑肥線、西九州自動車道や国道202号などの主要幹線道路をはじめとした交通基盤の整備などにより、福岡市への時間距離が約30分と、交通アクセスが非常に優れています。加えて、自然、歴史、食材に恵まれ、都市近郊の緑豊かな生活環境が形成されています。

また、本市は、福岡県と佐賀県の県境に位置し、佐賀県唐津市とは玄界灘に面した美しい海岸線や豊かな自然を共有することから、玄界灘風景街道*の取組など観光・交流の面で深いつながりを有しています。

(2) 豊かな海・山・川と田園風景

本市は、南部に脊振雷山県立自然公園に指定された山々、北部に玄海国定公園に指定された海岸線を有する自然豊かな地域です。これらの豊かな自然は、農林水産物の供給をはじめ、水源のかん養、地球温暖化の防止、良好な景観の形成など、多面的な役割を果たしています。

また、糸島平野では、瑞梅寺川、雷山川、長野川、一貴山川などの2級河川が南北に流れており、周囲には広大な農地と集落からなる美しい田園風景が広がっています。これらは、本市の原風景でもあり、人々の暮らしに安らぎと潤いを与えると同時に、観光、レジャー、レクリエーション、憩いの場などに活用されています。

(3) 古代ロマンを秘めた歴史・文化

古来より、大陸文化の玄関口として栄えた本市域には、日本最大の銅鏡である「内行花文鏡」を含む平原遺跡出土品(国宝)をはじめとして、7か所の国指定史跡や遺跡、古墳群など、悠久の歴史、文化をしのばせる多くの文化財が点在しています。

また、高祖神社、桜井神社、雷山千如寺をはじめとした神社・仏閣が各地域に存在しており、高祖神楽や福井神楽、大入盆綱引き、桜井神社の流鏝馬やぶさめ、深江・福吉地区の神幸祭、桜井二見ヶ浦大注連縄掛けおおしめなわ、白糸の寒みそぎ、老松神社の追儺祭ついなさいなどの歴史ある伝統行事が各地域で受け継がれ、地域コミュニティを育むきっかけとなっています。

■指定文化財の件数(平成22年)

(単位:件)

種別	史跡	考古	彫刻	古文書	天然記念物	建造物	名勝	民俗文化財	計
国指定	7	1	6	0	1	0	0	0	15
県指定	0	3	5	3	6	2	2	1	22
市指定	5	13	2	2	1	2	2	3	30

資料:文化課

用語解説

- 玄界灘風景街道……………福岡市、糸島市、唐津市の3つの地域が連携し、歴史・文化・自然そして都市という地域資源を観光などに生かす取組を進める、旧唐津街道沿いの眺めの良いルートのこと。

(4)九州大学移転に伴う波及効果

平成17年10月から、九州大学の伊都キャンパスへの統合移転が開始され、平成31年度までには完了する予定です。移転完了後には、約1万8,600人の学生や教職員、その他関係者が本市や福岡市西部に流入することが予測されています。

移転に伴う波及効果は、学生・教職員の活動による経済効果だけではありません。大学との共同研究を目的とする企業・研究機関の立地、新産業の創出、ベンチャー企業※の育成、世界各国からの留学生との国際交流の拡大、市民の生涯学習機会の拡充、共同イベントの開催など、世界レベルの知的資源と若い人的資源を有する九州大学とのさまざまな連携・交流による無限の可能性が期待されます。

(5)新鮮で豊富な食料の供給地

本市における農業は古くから盛んで、現在の主要な生産物としては、野菜・花き・果物などの園芸作物、水稲、畜産物が挙げられます。また、近隣都市の食料供給地としての役割を果たすなど、農林水産業は、本市を代表する産業として重要な役割を担っています。

市内で生産された農林水産物や特産品は、売上高日本一を誇る「伊都菜彩」をはじめとした市内約20か所の直売所やふれあい市でも販売されており、市内外の買い物客で賑っています。また、観光農園や貸農園は市内に13か所あり、農林水産業と観光とを融合させたグリーンツーリズム※やブルーツーリズム※も展開されています。

(6)多彩な観光資源

本市は、玄海国定公園、脊振雷山県立自然公園などの美しい自然景観や豊かな自然環境、貴重な歴史・文化資源、有名な神社・仏閣、伝統的な祭り、新鮮で安価な食材などの多彩な観光資源を提供することで、福岡都市圏をはじめ、隣接する佐賀県唐津市などから気軽に訪れることができるレジャースポットとして位置付けられています。

サーフィンや海水浴が盛んな海岸線、登山を楽しむ自然歩道、地元食材を使ったカフェや飲食店、芸術家が創作活動をしている工房、新鮮な農産品や魚介類を扱う直売所などにおいて、人々のふれあいや交流が活発に行われています。

これらの取組により、本市を訪れる人の数は年々増加し、観光入込客数は平成21年で約446万人に達しています。



福吉神幸祭(浮嶽神社)



芥屋大門

用語解説

- ベンチャー企業…………… 新技術や高度な知識を軸に、独自の技術や製品で新しいビジネスや市場を開拓し、創造的・改革的な経営を展開する企業。
- グリーンツーリズム…………… 農村で、都市住民が農家などに滞在して農作業を体験し、その地域の歴史や自然に親しむ余暇活動。
- ブルーツーリズム…………… グリーンツーリズムの漁業体験版。